

パリ・テロ事件とその後の世界を どう「理解」するか？

—情報と意識の「非対称性」をこえて—

京都産業大学 外国語学部

荒井 文雄



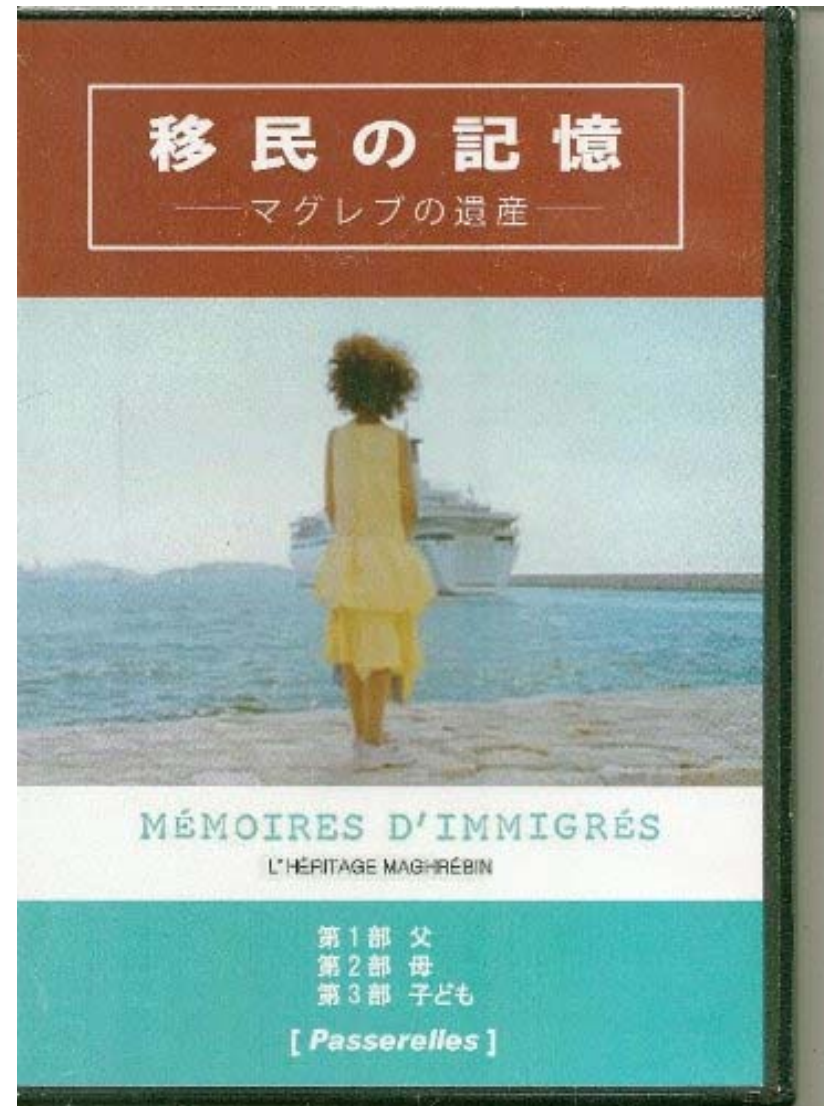
11月13日のテロ事件の犠牲者を追悼する人々



Charlie Hebdo (シャルリ・エブド) 社への銃撃事件

パリ・テロ事件と日本の私たち

- グローバル化の進行
- 日本の安全保障政策の転換・武器輸出解禁
- 排外主義
- 自爆＝自殺攻撃の意味
- 現実的な対処・行動



ヤミナ・ベンギギ 監督 「移民の記憶」 1997



パリ近郊ナンテール地区のスラム-1



パリ近郊ナンテール地区のスラム-2



スラムの子どもたち：1960年ころ



低家賃住宅の一例

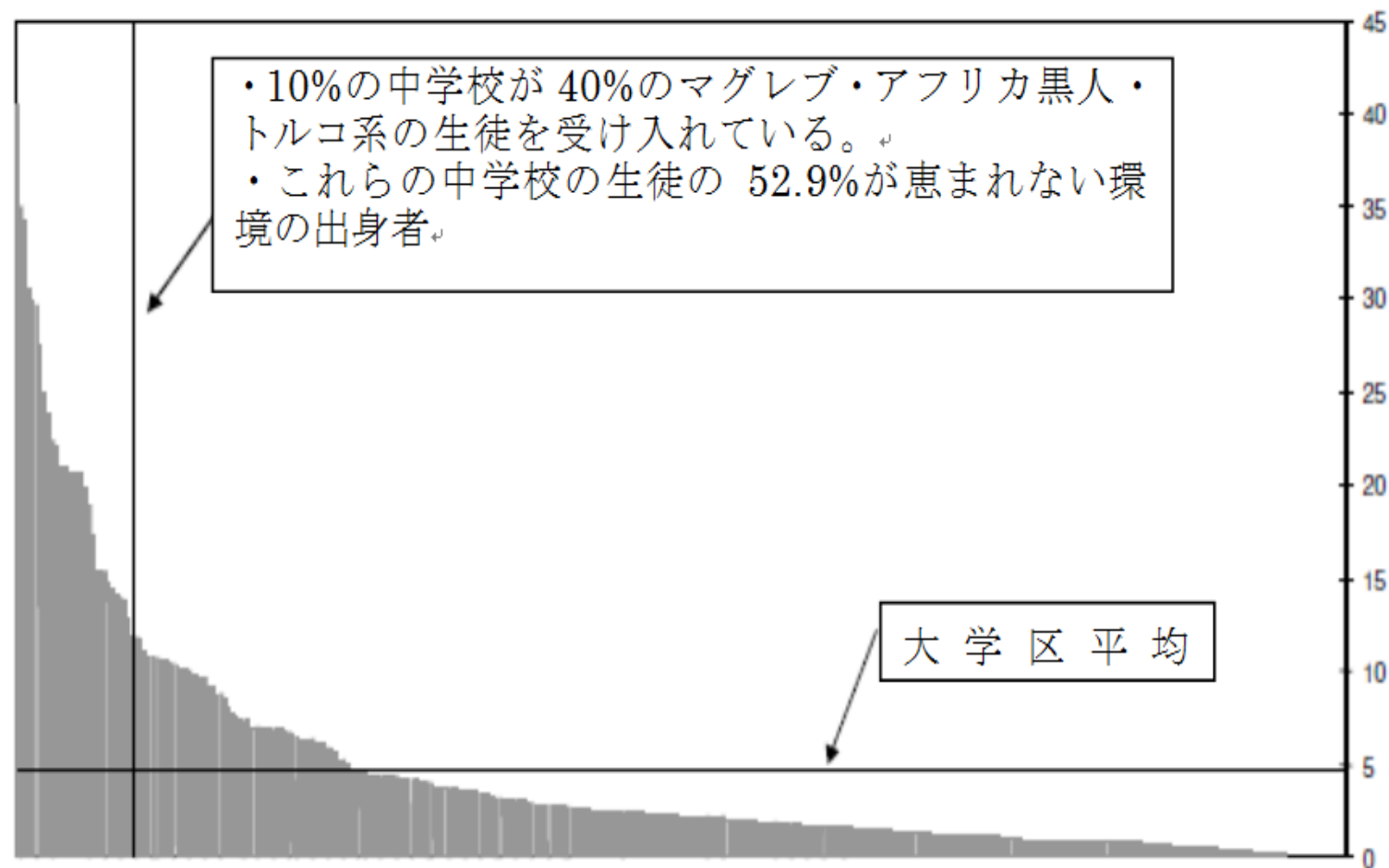


低家賃住宅の一例

幼児学校で自分の名前をアルファベットのブロックでならべる練習



ボルドー大学区中学校における マグレブ・アフリカ黒人・トルコ系生徒の割合



移民と移民の子どもたちに関するデータ

- 移民＝フランス在住者のうち、フランス国外で生まれて、出生時にフランス国籍を持っていなかった者。
- 2011年現在：550万人、人口（約6千3百万人）の8.7%
- 移民の直系の子孫：670万人、人口の10.6%
- 移民のうち：43%がアフリカ生まれ、さらにそのうち4分の3（全体からみると32%）がマグレブ諸国（アルジェリア、モロッコ、チュニジア）出身（2008年現在）。
- フランス在住イスラム教徒：500万～600万

1998年に短期職業課程／高等教育を終えた者の10年後は・・・

	短期職業課程	高等教育
失業	14.8%	6.5%
生産労働者 事務系労働者	66%	23.4%
中間職	11.4%	40.0%
上級管理職・知識職	1.4%	27.0%

「栄光の30年」時代の労働者像の崩壊

- 「栄光の30年」時代の労働者像の崩壊
- 国家的な政治勢力の一翼を担った「労働者階級」がなくなる
- 労働者集団の価値体系＝相互扶助、管理への集合的反抗、固有の階層文化などの喪失
- 「個人競争」の導入＝「お互いを支えあう」のではなく、「お互いを監視かつ管理しあう」
- 「階層全体としての生活の改善と社会的上昇」というプログラム＝過去の遺物

移民系住民の現実

- 社会的排除:

- ⇒社会階層(経済的貧しさ)に由来するもの

- ⇒人種・宗教的な差別

- 「二重基準」の現実: 圧倒的な「非対称性」

- ⇒政教分離・言論の自由・戦争の犠牲者数・テロ犠牲者への反応など...

湾岸戦争1990年～91年

- 「テクノロジーを駆使した非対称の戦争の新時代」の幕開け。
- クウェートを「解放する」多国籍軍の死者は何百人規模で、対するイラク側の死者は何万人規模。

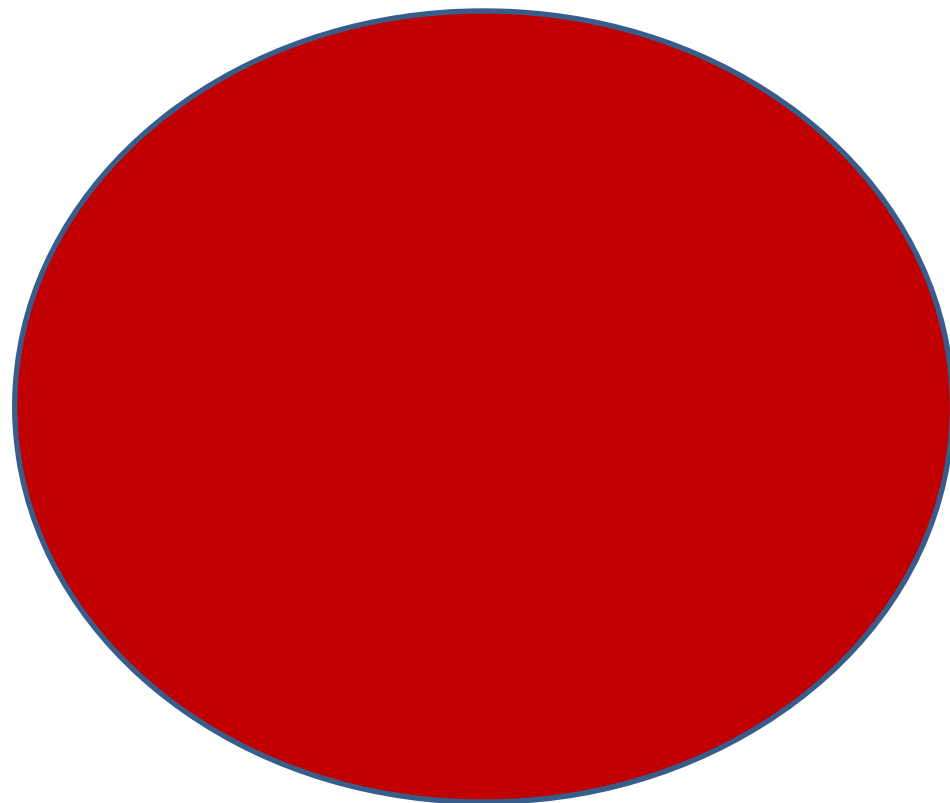
「ピケティ:ピケティコラム@ルモンド」による

イラク戦争2003年～11年

- 非対称性が「極限まで押し進められた」

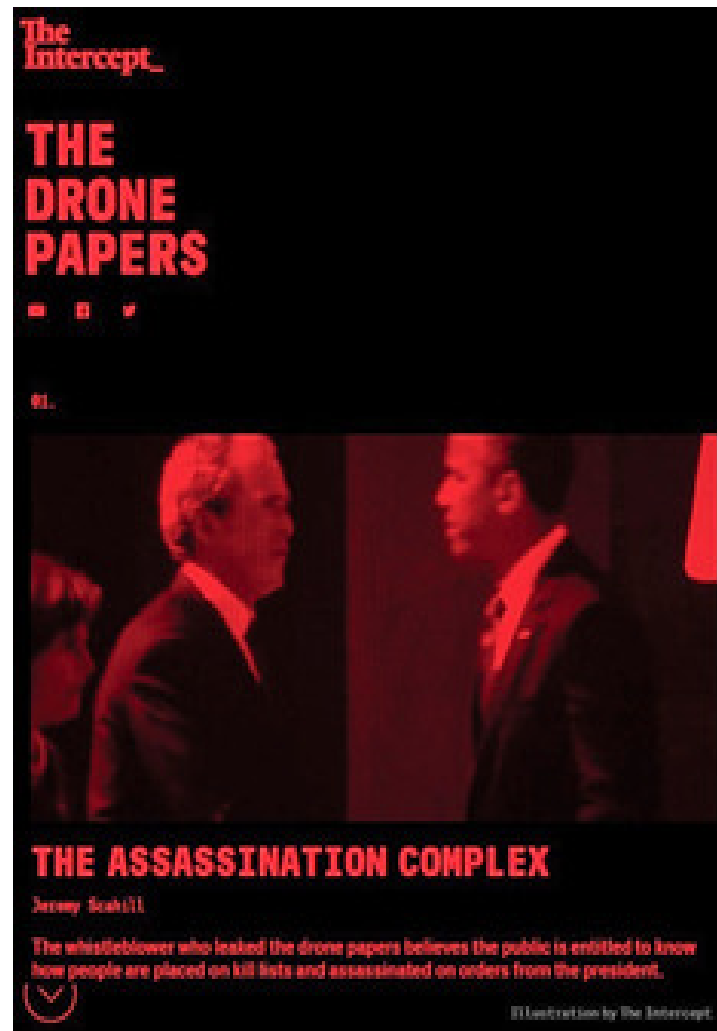
•

米兵の死者：4千人余り



イラク人の死者：約50万人

「ピケティ：ピケティコラム@ルモンド」による



ドローン攻撃の内幕を暴露した「インターセプト」の記事(インターセプトのサイトより)
朝日新聞サイトより引用
(<http://digital.asahi.com/articles/ASHBM2VQ5HBMUHBI007.html?rm=881>)

ドローン攻撃に関する米国政府の内部資料

- 「付帯的損害が**低い**環境(**low** collateral damage environment)でなければならない」
 - ⇒ 非戦闘員の犠牲を一定程度前提
 - ⇒ 爆撃: 民間人の犠牲が少なければ「成功」
 - ⇒ 民間人の犠牲が一定程度を超えると「誤爆」
- 「**識別特性**爆撃(**signature** strike)」
 - ⇒ 「テロリスト」として認定された人間だけでなく、「疑わしい行動パターンがある」者も攻撃対象
 - ⇒ 攻撃対象があいまいな判断で拡張される可能性
 - ⇒ 攻撃対象の拡張にはっきりとした歯止めがない

イラク戦争時の「市民誤射殺事件」

Newsweek

HOME > 最新記事 > ワールド > 米軍ヘリ誤射殺の暴露ビデオは必見だ

最新記事 イラク

米軍ヘリ誤射殺の暴露ビデオは必見だ

On That Viral Video from Baghdad

ロイター記者を含む民間人10数人が撃ち殺された映像を見れば、駐留米軍がイラクであれほど嫌われている理由が分かる

2010年4月8日（木）17時19分

スティーブン・ウォルト（ハーバード大学ケネディ行政大学院教授＝国際関係論）

ニューズウィーク日本版

<http://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2010/04/post-1164.php>

3年前の米軍ヘリによるイラク市民銃撃映像、告発ネットが公開 AFPBB News

https://www.youtube.com/watch?v=kEKrja_crlA&oref=https%3A%2F%2Fwww.youtube.com%2Fwatch%3Fv%3DkEKrja_crlA&has_verified=1

民間団体「シリア人権監視団」による調査

- 「有志国連合」の空爆
⇒死者：3, 649人
⇒うち、民間人が200人程度
- ロシアの空爆
⇒死者：1, 300人超
⇒うち、民間人403人
(97人の子供を含む)

(東京新聞2015.11.21)

パリとシリアとバイルートの死者を悼む

ニューズウィーク日本版
Newsweek

ワールド ビジネス テクノロジー

注目のキーワード



トランプ

ISIS

ロシア

中国

健康

スター・ウォーズ

エコカー

[HOME](#) > [コラム](#) > [中東徒然日記](#) > パリとシリアとイラクとバイルートの死者を悼む



酒井啓子
中東徒然日記

パリとシリアとイラクとバイルートの死者を悼む

2015年11月16日（月）20時25分

ニューズウィーク日本版

<http://www.newsweekjapan.jp/column/sakai/2015/11/post-948.php>

テロ犠牲者の非対称

- 2014年のテロによる犠牲者数: 32, 658人
(前年より80%増)
- そのうちの「78%がパキスタン、ナイジェリア、アフガニスタン、シリア、イラクの5カ国に集中」(22, 500人ほど)
- イラクの2014年テロによる犠牲者:
9, 929人「1国の犠牲者としては過去最悪」

全世界に広がった哀悼のトリコロール





イラクの戦場におけるラファール戦闘機



FRANCE 2

Francetv info

Mis à jour le 15/11/2015 | 00:15 , publié le 15/11/2015 | 00:15

« ...parlait français sans accent... »
「(テロ犯は)なまりのないフランス語を話した」

「理解」を阻むものをどう超えるか？

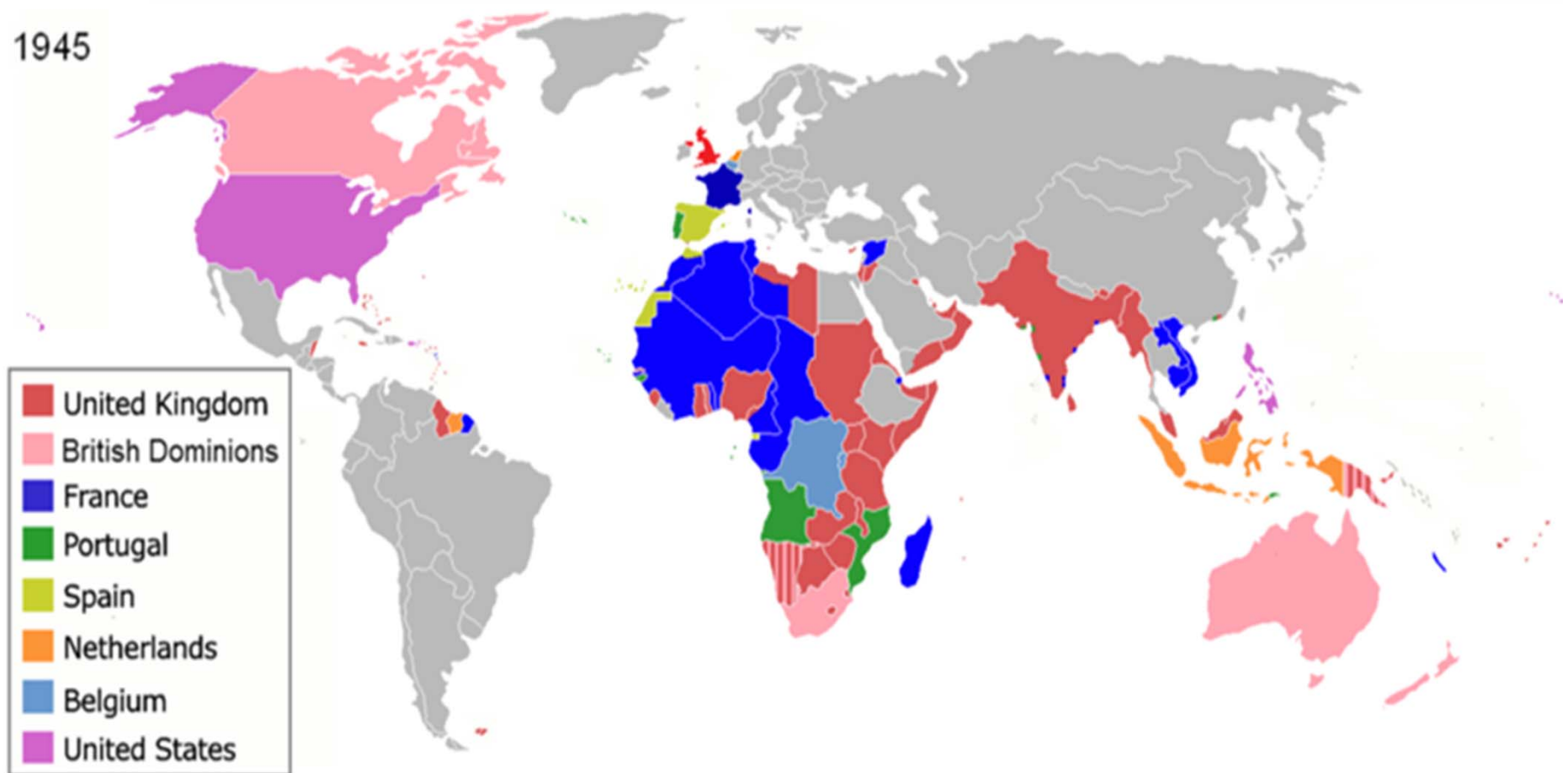
- 「距離」を取ることの意味
⇒「当事者」でないからこそ、できること、わかることがある
- 「根源を見きわめることが重要」(ノーベル平和賞のチュニジア市民団体)
⇒「構造的要因」をさぐる:「自己責任」でおわらせない、単純な一般化(決めつけ)に注意する
⇒「歴史的要因」をさかのぼって現在の条件・制約の由来を考える
⇒知識と関心の多方面化
- 「客観化する主体を客観化する」(ピエール・ブルデュー)
⇒ 社会現象を「代表して語る声」の独占を破る
⇒ 「メディアリテラシー」を身につける
 - ・情報ソースの多様化:「外国語」が非常に大きな武器になる
 - ・「行間を読む」:書かれていないことにも注意をむける
 - ・「批判精神」を身につける:事実のレベルを超えた解釈や検討
→たとえば、「なぜ、この場所にこういうことが書かれているのか？」
⇒ 自分自身が持っている(課されている)制約を意識する

ご清聴ありがとうございました。

京都産業大学 荒井文雄のページ

<http://www.cc.kyoto-su.ac.jp/~arai/recherche.html>

1945



1945年時点でのフランス植民地(青色)



ルーブル宮殿のナポレオン三世のサロン



ルーブル宮殿のナポレオン三世のサロン



ルーブル宮殿のナポレオン三世のダイニングルーム